

## 医療事故情報収集等事業 第20回報告書のご案内

## 1. 報告の現況

(1) 医療事故情報収集・分析・提供事業(対象:平成21年10月~12月に報告された事例)

表1 報告件数及び報告医療機関数

		平成21年			合計
		10月	11月	12月	
報告義務 対象医療 機関	報告件数	119	164	159	442
	報告医療 機関数	138			
参加登録 申請医療 機関	報告件数	15	10	15	40
	報告医療 機関数	28			
報告義務対象医 療機関数		273	273	273	-
参加登録申請医 療機関数		427	427	427	-

第20回報告書21~24頁参照

表2 事故の概要

事故の概要	平成21年10月~12月	
	件数	%
指示出し	8	1.8
薬剤	30	6.8
輸血	2	0.5
治療処置	113	25.6
医療用具等	39	8.8
医療機器	9	2.0
ドレーン、チューブ類	30	6.8
歯科医療用具	0	0.0
検査	11	2.5
療養上の世話	190	43.0
その他	49	11.1
合計	442	100.0

第20回報告書31頁参照

(2) ヒヤリ・ハット事例収集・分析・提供事業(対象:平成21年7月~9月に発生した事例)

1) 参加登録医療機関: 定点医療機関数 232施設, 定点外医療機関 978施設

2) 報告件数(第20回報告書55頁参照)

①総報告件数: 62,945件 (報告医療機関数 314施設)

②分析対象: 全般コード化情報 62,201件, 記述情報 3,199件

## 2. 医療事故情報等分析作業の現況

従来「共有すべき医療事故情報」として取り上げた事例に、さらに分析を加え、「個別のテーマの検討状況」の項目で取り上げています。今回の個別のテーマは下記の通りです。

- |  |                      |
|--|----------------------|
| (1) 化学療法に関連した医療事故                      | 【第20回報告書 73~82頁参照】   |
| (2) その他の薬剤に関連した医療事故                    | 【第20回報告書 83~118頁参照】  |
| (3) 人工呼吸器に関連した医療事故                     | 【第20回報告書 119~126頁参照】 |
| (4) 電気メス等に関連した医療事故                     | 【第20回報告書 127~134頁参照】 |
| (5) B型肝炎母子感染防止対策の実施忘れ(HBワクチン接種等)       | 【第20回報告書 135~139頁参照】 |
| (6) 凝固機能の管理にワーファリンカリウムを使用していた患者の梗塞及び出血 | 【第20回報告書 140~149頁参照】 |

## 3. 再発・類似事例の発生状況(第20回報告書150~163頁参照)

これまで個別テーマや「共有すべき医療事故情報」、「医療安全情報」として取り上げた内容の中から再発・類似事例が発生したものを取りまとめています。今回取り上げた再発・類似事例は下記の通りです。

- |                                  |               |                      |
|----------------------------------|---------------|----------------------|
| (1) 「製剤の総量と有効成分の量の間違い」           | (医療安全情報No.9)  | 【第20回報告書 152~154頁参照】 |
| (2) 「処方入力の際の単位間違い」               | (医療安全情報No.23) | 【第20回報告書 155~156頁参照】 |
| (3) 「ガベキサートメシル酸塩使用時の血管外漏出」       | (医療安全情報No.33) | 【第20回報告書 157~159頁参照】 |
| (4) 共有すべき医療事故情報「電話による情報伝達間違い」    | (第10回報告書)     | 【第20回報告書 160~161頁参照】 |
| (5) 共有すべき医療事故情報「セントラルモニター受信患者違い」 | (第16回報告書)     | 【第20回報告書 162~163頁参照】 |

\*詳細につきましては、第20回報告書及び本財団のホームページ(<http://www.med-safe.jp>)をご覧ください。